

広報

人と自然が織りなす心豊かな協働の村

たのはた

復興へのご支援に心から感謝します

養殖ワカメ最盛期
集落の景観と共に
作業風景を次世代に

- 主な内容
- 明戸キャンプ場オープン 2頁
 - 北山崎～弁天崎遊歩道散策 3頁
 - 狂犬病予防接種について 11頁
 - 村議会だより 14頁

2015
No. 578

5

東日本大震災から約1500日

明戸キャンプ場復旧オープン

震災前、明戸キャンプ場は村サケふ化場が建設された場所でありました。保安林に囲まれたキャンプ場は夏場の週末になると親子連れなどで賑わっていましたが、平成23年、東日本大震災の津波によりすべてが流失しました。

村は、マレットゴルフ場、震災遺構の明戸防潮堤と合わせた整備により交流人口の拡大を図ることを目的に国の復興交付金を活用して復旧整備を進め、4月25日、約4年ぶりにオープンしました。



広場スペースのエメラルドグリーンの箇所は芝の種を吹き付けたもの。夏には青々とした芝が生えそろう

新しいキャンプ場は、自由にテントを設営できるフリーテントサイトの他、乗用車を乗り付けて利用するオートキャンプサイトやファイヤーサークルも整備しました。オートキャンプサイトはAC電源も使えるなど、現在のニーズに合わせた利便性の高い施設となっています。

- 利用料金
- オートキャンプサイト
 - 1区画/回：3,000円
 - フリーテントサイト
 - 1張/回：500円
 - 入場料（宿泊）
 - 1人/泊：300円
 - 入場料（日帰り）
 - 1人/回：150円
 - ファイヤーサークル
 - 1区画/回：1,000円

- 施設概要
- 総面積：24,040㎡
 - フリーテントサイト 5,821㎡
 - オートテントサイト 3,676㎡ 8区画、AC電源付き
 - ファイヤーサークル 1基
 - トイレ 1棟、炊事棟 1棟、ベンチ 25基



北山崎～弁天崎の遊歩道散策

新緑と潮風に触れて、

絶景を体感する。

村内の代表的な遊歩道の一つ、北山崎から明戸浜までの北山崎ウォーキングコース。三陸海岸特有の隆起した大地と海岸美、机浜番屋群、弁天崎灯台などが楽しめる人気の自然遊歩道です。震災前は団体客など多くの観光客で賑わいましたが、震災後は利用客が減少。震災から4年たった現在も利用者数は改善していません。この春、机浜番屋群や明戸キャンプ場が本格的に復旧し、震災前と同じ受け入れ体制が整いました。今回は潮風に触れ、自然の中を歩く絶景の自然遊歩道、北山崎から弁天崎までのコースを紹介します。



巨木と小川が流れる沢が続く

北山崎くにごり周辺

一生に一度は736段の階段を海まで下りたい北山崎

三陸復興国立公園を代表する景勝地「北山崎」の第一展望台から海まで下る遊歩道が今回のスタート地点【写真①】。

展望台から736段の階段を一気に海沿いまで下ります。昭和30年代に遊歩道が整備されるまでは、切った材木を浜まで降ろし船で搬出した歴史があります。階段を降りきった海辺に見える巨岩が「カワドガ尻」【写真②】。前面に巨大な屏風のような岩が立ちはだかり、荒波が大音響で碎けます。下り階段にもかかわら

ず、早くも膝が疲労で震えます。



北山崎第一展望台から対岸に450段の急階段が見られます

カワドガ尻から沢沿いに歩き、勾配のある林の中を南へ向かうと、今度は450段の階段が表れます【写真③】。標高約200mを階段で登ることになります。勾配が急なことから休憩なしに登るのは困難で、最後は垂直に階段をよじ登る感覚で上がっています。

急階段を避け自然大学から遊歩道へ入ることも可能

階段を登り切ると石造りのベンチとテーブルが並ぶ休憩スペース【写真④】が広がります。ここへは田野畑自然大学から林道【写真⑤】が整備されているので、急階段を避けて遊歩道を楽しみたい人にはこちらがお勧めです。林道は杜仲やクロモジの人工林が美しい一帯です。

沢々が滝となって海に落ち海水が濁るから「くにごり」

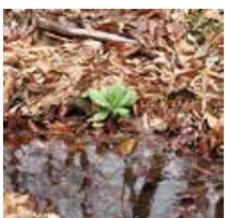
ここから南へ、東に海を眺めながら松やブナ、ミズナラの自然林の中を歩きます。勾配はありますが北山浜まで歩きやすい道になっています。途中、海拔から200mほどあり



小さな木橋がいくつも続きます

ますが、地面が岩盤のため、いくつも小さな沢が流れていて、木橋が掛けられています。これらの沢々はいたるところから海に流れ落ちるため、この辺りの海が濁ることから「くにごり」【写真⑥】と呼ばれています。ここには村の遊歩道の中で最も太い、幹周り6m以上の松の巨木や巨大な藤ヅル、沢には九輪草などが見られ、植物を観察するのも面白いポイントになっています。

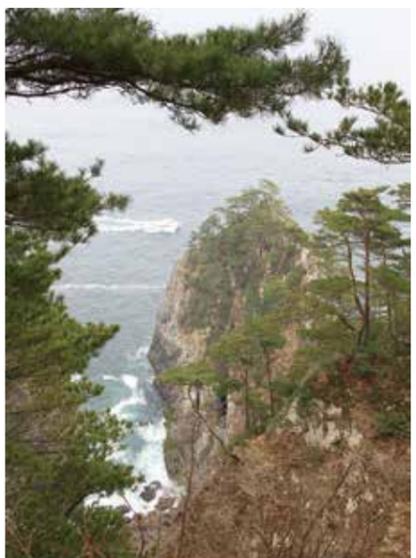
沢々を過ぎて階段を上ると、西側には農地が開け、東には大ヤヅカリ、小ヤヅカリと呼ばれる崎が見えます。沢が深く海まで刻まれ、断崖の上に立っていることを実感します。



水辺の九輪草



遊歩道の中で最も太いアカマツ。奥に矢越崎が見えます



小ヤヅカリから海を望むと観光船も小さく見えます



200m以上の断崖の上から海辺まで

みのした 簗下断崖周辺く北山浜

断崖クルーズでも迫力ある簗下は上から見ても大迫力

小ヤヅカリを過ぎた辺りは、沢が遊歩道の横を流れることから横沢と呼ばれています【写真⑦】。付近は道が細く、木が生きたまま根がむくれ、遊歩道に覆い被さっています。



横沢は沢沿いの小道を進みます

横沢を流れた水は、簗下断崖【写真⑧】で滝になり海に落ちます。北山崎断崖クルーズ観光船では「簗下の滝」としても紹介され絶景です。下

には海が迫り、絶壁の上にいることを実感します。高さ約200mの簗下断崖を過ぎれば、遊歩道は一気に下り階段となり、北山浜の手前で一度、県道44号へ出ます【写真⑨】。

田野畑自然大学から県道までの所要時間は約1時間30分、ここから自然大学まで歩いて戻れば約2時間。車を自然大学の駐車場に置いて、歩いて回れる周回コースとしてお勧めです。



下りは急ですが手すりがあり安心



海から見た簗下断崖。赤い岸壁が印象的です



簗下断崖付近は絶壁の上を実感します

北山浜でハマナスが出迎えます

北山浜入り口には村内でも少なくなったハマナスが見られます【写真⑩】。震災の津波で激減しましたが、地中に残った根から復活したようです。

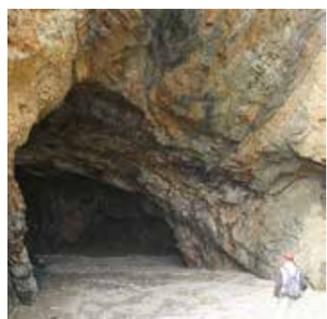


北山浜

ハマナス

北山浜は約350mの砂と小石で覆われた海岸でハマエンドウやハマペンケイなどさまざまな海浜植物が楽しめます。

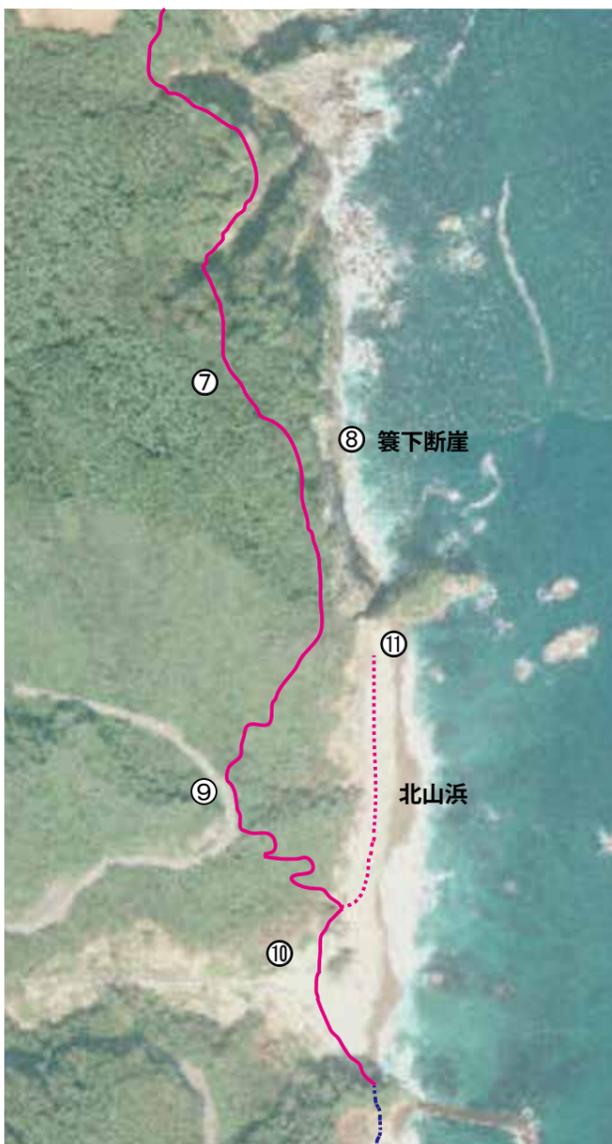
北山浜の見所は、北端にある洞窟と海食洞【写真⑪】です。洞窟は昔からコンブ拾いなど浜仕事の雨宿りや日よけに利用されていたそうです。特に夏の暑い日は、浜風も吹き込み、冷涼となります。今も北山浜では漁師がこんぶをたくさん干していて、天気の良い日は見ることができます。



自然のものとは思えない巨大な洞窟



コンブがびっしり干されていました



灯台が弁天様と共に海を見守る

机浜（弁天埼灯台）弁天崎

灯台へと続く道で前期白亜紀の地層と成り立ちを学ぶ

机浜番屋群を過ぎ、机浜を南へ行くのと登り階段【写真⑳】が見えます。津波の影響で手すりはなくなりましたが、安全に歩行できます。この階段がこのコースの出発点です。



机浜からの上り階段



弁天トンネルそばから灯台方面へ



手すりなどが整備され安全です

まずは弁天埼灯台【写真㉒】を目指して進みます。昔、灯台には灯台守の監視所、弁天崎には定置網の番屋があり、遊歩道付近には当時の人が行き来した小道が残っています。遊歩道は小道とは別に造られ、灯台を経由して山海ろばたハウス【写真



矢越崎、ローソク岩が美しい

灯台へ向かう遊歩道は、前半は階段が続きますが、中盤からは比較的平坦な道で、机浜や矢越崎など、海が見えるポイントがいくつもあり、歩く足取りも軽くなります。

遊歩道は絶景の連続。灯台手前には戦時中の防空壕跡



貝の化石なども見られます

⑳へつながっています。

この辺りの陸地は、太古の昔は海の底でしたが地殻変動により海の上に盛り上がった隆起海岸です。地層をよく見ると、砂の塊である砂岩や海の底で角が削られた丸い小さな石が集まって岩となった円礫、貝の化石が見られます。前期白亜紀（約1億1千万年前）の地層とされ、三陸ジオパークの貴重なポイントです。

赤白ツートンカラーのタイル外壁が美しい弁天埼灯台
弁天埼灯台は赤と白のツートンカラーが特徴の小さなかわいらしい灯台。灯台施設のそばまで近寄ることができます。

灯台の高さは10m。海上から光の位置までは約98m、光は7秒間に2回閃光し、海上20.5海里（約38km）先まで届くようになっています。
位置は北緯39度56分39秒、東経141度57分48秒。施設入り口のプレートには「陸中弁天埼灯台 初点昭和41年」と刻まれています。
灯台の周りには一周できるようになっています。矢越崎や机浜、弁天崎のほか、北山方面に高さ

423mの七ツ森の山並みもはっきりと見えます。七ツ森があることで、北山や机、普代村黒崎は夏場の冷涼なヤマセが抜けづらく、シロバナシヤクナゲの生育に適した環境になったといわれています。



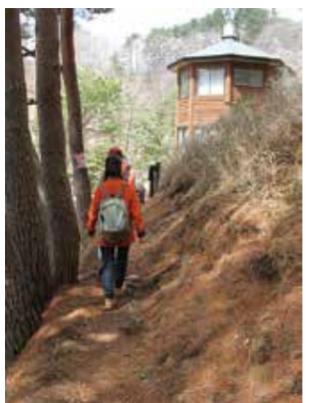
灯台そばから遠くに七ツ森が見えます



キラキラ光る赤白のタイル外壁が美しい弁天埼灯台

定置網番屋跡地にある山海ろばたハウスが今回の終点

弁天埼灯台から弁天島方向へ階段を下り、いよいよ今回のコースの終点、山海ろばたハウスを迎えます。弁天島【写真㉕】を東に拝みながら、細い山道を歩きます。山海ろばたハ



山海ろばたハウスが見えて一安心

ウス下の弁天浜【写真㉖】は、昔は天然の良港として定置網船が置かれ、定置網番屋が現在の山海ろばたハウスがある場所のそばにありました。今も帳簿管理していた事務所の石垣を確認することができます。



事務所があった石垣の跡



山海ろばたハウス

机浜から弁天崎まで所要時間は約1時間。弁天トンネル【写真㉗】を使って1周しても約1時間15分で歩けるので、気楽に挑戦できるコースとなっています。

このコースは、北山崎から続く遊歩道の中では植物の萌芽が早く、早い時期からカタクリや昔は虫除け、殺虫効果があると用いられたコクサギなど、さまざまな植物が楽しめます。



コクサギは独特の香り

灯台まであと20mほどの登り坂に直径約10cmの大きな穴があります。これは、戦時中、弁天埼灯台で敵国の飛行機や軍艦などを監視していた監視員が、敵機の爆撃を避けるために逃げ込む防空壕跡【写真㉘】。監視任務は北山や机、羅賀、明戸など地元の人たちが行っていたそうです。



防空壕跡はガイドされなければ見過ごしてしまいそうです

今回の記事作成にあたり、NPO法人体験村・たのはたネットワークで北山崎ネイチャーガイドをしている平坂忠三さんに協力していただきました。
平坂さんは「北山崎からの遊歩道には他の地域にない、景色や植物、番屋群、灯台など見所がたくさんあります。ぜひたくさんの方に歩いてもらいたいです」と語ってくれました。



北山崎ネイチャーガイド 平坂 忠三さん

ただ歩くだけでも十分に価値を見いだし楽しめる遊歩道ですが、ガイドを付けることで歴史や植物について学べ、一人では見えないことがたくさん見えてきます。ぜひガイドを利用して、遊歩道を楽しんではいかがでしょうか。

北山崎ネイチャーガイド

- ◆料金：1人3000円（2人）
- ◆時間：60分
- ◆予約：前日17時まで（当日の応談も可能です）
- ◆予約・問い合わせ先：NPO法人体験村・たのはたネットワーク（☎37-1211）

復活・机浜番屋群

観光シーズンを迎え本格始動

昨年12月に復旧した机浜番屋群。1月からNPO法人体験村・たのはたネットワークが事務所を開設。東日本大震災から4年2カ月。5月の連休から観光客の受け入れが本格的に始まります。



多くの招待客で賑わった机浜番屋群のお披露目会

4月23日、県内や地元の観光関係者、「机浜番屋群再生プロジェクト」サポーター、復興庁や環境省の関係官庁職員など約50人が集まり、施設のお披露目と観光メニューの体験会が行われました。

開会に先立ち石原弘村長は「さまざまな方面から支援をいただき感謝しています。机浜番屋群を漁業復興の場、皆さんの交流の場として生かしていきたいです。自然だけでなく、人の生活、文化を多くの皆さんにPRしてもらい復興につなげていきたいです」と語りました。

新しい体験メニュー

塩づくり体験を番屋で披露
被災前の机浜番屋にはなかった新しい番屋「塩づくり番屋」で塩づくり体験が行われました。



海水を煮るのに村産まきを使用しています

番屋内部では、大きな塩炊き釜とまきで田野畑近海の海水を煮立てて水分を蒸発させ、塩を作りました。



釜から塩をすくい上げ、脱水、乾燥し完成

今回はお披露目会ということで、事前には海水を煮立てて塩を用意していましたが、実際には100kgの海水から塩を取るためには約5時間煮続けなければならず、得られる塩も、海水100に対して約3.5と非常に少量とのこと。塩づくりを通して塩の貴重さ、作業の苦勞を学べる施設となっています。「食体験番屋」では地元の女性がホヤを調理。団体で調理体験するために利用されることが説明されました。ダイビング体験用の「海体験番屋」では、三陸の海中散歩の魅力やシャワー施設などの説明

が行われました。

参加した、女性の視点で現代女性が魅力を感じる旅の提案を行っている「輝女(キラジョ)」をいやす、いわて旅」の会の小田島ルミ子さんは「昨年サツパ船に乗った時は、まだ番屋が未完成で震災の爪痕が残っていました。新しい番屋ができて、漁師さんたちのありのままの暮らしや建物、漁具、海産物、生き方を体験し、感じられるのでこれからの展開と発展が楽しみです」と笑顔で語ってくれました。



「輝女(キラジョ)をいやす、いわて旅」の会
小田島ルミ子さん

今回の企画を共催したNPO法人体験村・たのはたネットワークの道合勇一会長は「机浜番屋群が完成し、震災前の受け入れ環境が整いました。新しい体験メニューを取り入れ、広くPRし、たくさんの観光客をもてなして地域振興に寄与したいと思っています。ぜひ机浜番屋群に遊びに来てください」と笑顔で今後の活躍を誓いました。

狂犬病の予防接種を実施

本年度の狂犬病予防接種を5月20日と21日、村内各地区を巡回して実施します。都合の良い時間・場所で飼い犬に予防注射を受けさせてください。

◆問い合わせ先：生活環境課(☎34-2114 内線22)

犬を飼っている人は、お住まいの市町村に登録をし、愛犬に狂犬病予防注射を接種することが法律で義務付けられています。

狂犬病は、犬だけでなく人も含めた哺乳類すべてが感染するとてもこわい病気です。現在は国内での発生はありませんが、毎年約5万5千人が狂犬病にかかり死亡しています。このため、犬を飼っている飼い主に予防注射の接種が

義務付けられています。

5月10日ごろ、犬を登録している人に、狂犬病予防注射をお知らせするハガキを郵送します。左記の日程で村内を巡回しますので、ハガキを持参し必ず予防注射を受けさせてください。

◆対象：生後91日以上の全ての犬
◆料金：注射のみ3100円、注射と新規登録6100円(訪問注射は1000円加算)※釣り

銭がいらぬように準備をお願いします

◆新規登録：登録する場合は①犬種②毛色③性別④名前⑤生年月日⑥係員にお知らせください

◆訪問注射：巡回場所での接種が難しい場合は、訪問注射も受け付けます。希望する人5月13日(水)までに電話で申し込んでください。

◆注意事項

①首輪が外れないように付け、犬を制御してください

②ふん尿は、飼い主の責任で始末してください

◆その他：転出するとき、飼っている犬が亡くなったときも届け出が必要です。

◆申し込み・問い合わせ先：生活環境課(☎34-2114 内線22)

守ろう！

飼い主のマナー

飼い主に従順でかわいい犬とそれを大切に育てている飼い主さんを村内でも多く見掛けます。しかし犬が好きな人ばかりではありません。苦手な人もいます。あなたと愛犬の関係がうまくいき、毎日楽しく暮らしていても、誰かに迷惑をかけていたら正しい飼い方とはいえません。

次のルールやマナーを守り、家族の一員として責任をもって飼いましょう。

- 犬を放し飼いにしない
- ふんの始末は飼い主が責任をもつて始末する
- 他人に迷惑や危害を加えない

■狂犬病予防接種の巡回日程

日時	場所
9:00	猿山・猿山バス停付近
9:30	大芦・牧原商店前
9:40	浜岩泉・地区公民館
10:20	真木沢・地区公民館
10:40	切牛・望洋館前
11:00	島越・防災センター
11:15	島越・松前沢バス停付近
11:30	羅賀・旧羅賀児童館
13:30	明戸・地区公民館
13:40	池名・地区公民館
14:00	机・拓心館
14:20	北山・北山崎入口付近
15:15	田野畑・地区公民館
15:25	田野畑・四方見山公園
9:00	千丈・地区公民館
9:20	甲地・三沢バス停～日向バス停
9:35	甲地・細沢バス停付近
9:50	甲地・甲地バス停付近
10:00	甲地・地区公民館
10:20	田代・地区公民館
10:55	沼袋・旧フクゼン前
11:10	巢合・地区公民館
11:20	尾肝要・佐々木治助氏宅前
11:45	板橋・地区公民館
13:30	西和野・工藤市也氏宅前
14:00	和野・民宿藤波前
14:15	アズビィ仮設住宅団地
14:25	菅窪・畠山正一氏宅前
14:45	七滝・七滝バス停付近
15:00	七滝・鉄山口バス停付近

※時間は受付終了時間です。時間を過ぎたら次の場所に移動します。10分前に到着する予定ですが、多少遅れる場合もありますので了承ください



地域消費喚起・生活支援型交付金により

プレミアム商品券を発売します



たのくんが印刷され、偽造防止の工夫もされた商品券で地域消費の喚起を目指します

- ◆ 田野畑村商工会では、国の地域消費喚起・生活支援型交付金を活用したプレミアム商品券を5月19日(火)から発売します。
- ◆ プレミアム商品券は1セットあたり1万円円で販売します。
- ◆ 1セットは5000円の商品券が26枚つづられていて、1万3000円の買い物が可能です。
- ◆ なお、使用できるのは村内のみとなっております。
- ◆ 使用期限、使用できるお店などを確認のうえ購入してください。
- ◆ 販売額：1セット(5000円×26枚)あたり1万円
- ◆ 発行枚数：3千セット
- ◆ 購入上限：1人当たり5セット
- ◆ 販売場所：田野畑村商工会
- ◆ 使用期限：平成27年12月31日
- ◆ 使用できる事業所：田野畑村商工会会員事業所など
- ◆ その他：詳しくは田野畑村商工会が5月1日に全世帯配布するチラシを確認してください
- ◆ 問い合わせ先：田野畑村商工会 (☎34-2304)

村の魅力を全国にPR

観光宣伝名刺台紙 無料で配布します

村は、観光宣伝用の名刺台紙を村の皆さんに無料配布しています。台紙は縦長で「北山崎」と「鶴の巣断崖」の写真を両面に使用し、村へのアクセス方法などを説明しています。

この台紙に名前や住所などをそれぞれ印刷して、皆さんが村の宣伝マンになってください。さまざまな分野で活躍する皆さんが名刺交換することで、田野畑村の魅力をたくさんの人に伝えることができます。希望する人は、政策推進課で直接受け取ってください。

- ◆ 名刺台紙：1ケース100枚入
- ◆ 配布方法：個人への無料配布。1人1ケース
- ◆ 配布場所・問い合わせ先：政策推進課 (☎34-2111 内線63)



村歯科診療所

夜間診療を始めます

試験的に

村歯科診療所は、試験的に6月から8月まで毎週水曜日のみ、夜間診療を実施します。

夜間診療の実施により、仕事や学校の都合で平日の昼間に利用できない人も利用可能となり、利便性の向上が期待されます。

診療は予約制となりますので、利用を希望する人は歯科診療所まで連絡してください。

6月からの夜間診療などは次のとおりです。

- ◆ 夜間の診療日：6～8月の毎週水曜日(予約制)
- ◆ 夜間の診療時間：午後5時30分～8時30分
- ◆ 予約：利用する人は、前日までに必ず予約してください
- ◆ 予約・問い合わせ先：村歯科診療所 (☎33-3100)



むらじづくり基金の概要

自然環境保全など2事業を実施

平成19年度に導入した「田野畑むらじづくり基金」は、村が提示した5つの政策メニューから皆さんに用途を選択してもらい寄付をいただくもの。村への思いを具現化し、個性豊かで活力があるふるさとづくりを目的としています。第8期となる26年度は、全国各地の皆さんから約433万円(78件)の寄付がありました。

26年度は、前年度に続き基金を財源として自然環境の保全と観光振興に関する事業など2つの事業に取り組みました。

19～26年度の基金積立総額は3689万円(619件)、運用益含む、基金取り崩し総額は約616万円、基金残額は3073万円余りとなりました。ここでは、その概要をお知らせします。

政策メニュー別

- 26年度に皆さんからいただいた寄付の政策メニュー別内訳は次のとおりです。
- ① 自然環境の保全と観光振興 63万2890円(15件)
- ② 農山漁村の歴史文化の保存 11万5000円(7件)
- ③ 自然エネルギーの整備 11万5000円(4件)
- ④ 福祉・健康の推進 30万7000円(13件)
- ⑤ 子どもの教育・少子化対策 89万5000円(26件)
- ⑥ 指定なし 226万5000円(13件)

実施事業の概要

◆ シロバナシヤクナゲ群落再生事業：自然環境保全と自然保護意識の啓発を図るため、北山崎周辺に苗木270本の植樹を行い、説明板を設置(事業費134万1000円)

◆ 再生可能エネルギー等導入事業：環境に優しい再生可能エネルギーの導入を促進し、エネルギー自給率の向上や災害に強い村づくりを進めるため、対象設備を導入する世帯に対し設置費用の一部を補助。14世帯が利用(事業費245万2000円)



住宅用太陽光発電設備は13件の住宅に補助



2次燃焼室以上の方式の薪ストーブ設置は1件に補助



北山崎に自生するシロバナシヤクナゲを植栽し、自然環境の保全に努めました。



■メニュー別寄付の状況

項目	19～22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	取崩額計	合計
①自然環境・観光	491,000	120,000	300,000	315,000	632,890	1,858,890	0
②歴史文化の保存	150,000	20,000	35,000	110,000	115,000	0	430,000
③自然エネルギー	95,000	110,000	25,000	115,000	115,000	460,000	0
④福祉・健康推進	690,000	130,000	129,000	255,000	307,000	0	1,511,000
⑤子どもの教育	1,075,000	905,000	1,429,195	415,000	895,000	0	4,719,195
⑥指定なし	11,491,449	5,800,000	3,066,372	5,242,354	2,260,500	3,838,110	24,022,565
寄付金計	13,992,449	7,085,000	4,984,567	6,452,354	4,325,390	—	30,682,760
運用益	27,080	5,532	5,192	6,374	6,837	—	51,015
基金合計	14,019,529	7,090,532	4,989,759	6,458,728	4,332,227	6,157,000	30,733,775

平成27年度の村営工事の入札執行予定を公表

村では以下の工事を予定しています



平成27年度村営建設工事の入札執行予定を告示しました。入札および契約方法は指名競争入札です（ただし、No.20と21は指名または公募型競争入札）。詳しいことは、建設第二課（☎34-2113 内線40）にお問い合わせください。

No.	工事名	場所	期間	種別	工事概要	入札予定
1	平井賀漁港地区海鳴台・平井賀浄化槽整備工事	平井賀	245 日間	下水道施設	浄化槽2基、土木・電気・機械設備工事1式	5月
2	村道長嶺線（一の渡地区）道路改良舗装工事	一の渡	320 日間	土木工事	L=820m 土工1式 路盤工1式 舗装工1式	5月
3	サケ遡上阻害対策整備（導流堤その2）工事	明戸	308 日間	土木工事	L=174.8m 矢板IN=196枚現場打ちカコトIV=157m	5月
4	村道切牛真木沢線交差点改良舗装事業	真木沢	150 日間	土木工事	交差点改良1式	5月
5	拓洋台作業保管施設整備工事	羅賀	150 日間	建築工事	木造平屋 約80㎡	5月
6	上川原作業保管施設整備工事	羅賀	150 日間	建築工事	木造平屋 約100㎡	5月
7	黎明台作業保管施設整備工事	切牛	150 日間	建築工事	木造平屋 約160㎡	5月
8	平井賀漁港地区羅賀平賀線（羅賀地区）改良舗装工事	羅賀	205 日間	土木工事	施工延長L=260m	6月
9	平井賀漁港地区水産飲雑用水施設（田野畑浄水系）田野畑浄水場整備工事	田野畑	245 日間	水道施設	浄水能力608㎡/日	6月
10	平井賀漁港地区浄化センター処理場解体工事	平井賀	200 日間	建築工事	解体撤去工1式、汚泥処理工1式	6月
11	島越漁港地区島越処理場解体工事	島越	155 日間	建築工事	解体撤去工1式、汚泥処理工1式	6月
12	村道北山崎線道路改良舗装工事	北山崎	260 日間	土木工事	L=290m 土工1式 路盤工1式 舗装工1式	6月
13	平井賀漁港地区海鳴台線橋梁上部工事	和野	150 日間	PC橋梁	橋長L=17m	6月
14	島越漁港地区水産飲雑用水施設配水管橋梁添架工事	松前沢	135 日間	水道施設	橋梁添架管L=21.5m、配水管L=39.5m	6月
15	村道菅窪和野線舗装補修工事	菅窪	100 日間	土木工事	L=182m 舗装工1式	6月
16	防災まちづくり拠点施設【備蓄倉庫】整備工事	菅窪	150 日間	建築工事	建築300㎡前後、鉄骨平屋	6月
17	島越漁港地区島越C路線道路改良舗装工事	島越	205 日間	土木工事	施工延長L=448m	7月
18	村道沼袋三沢線道路改良工事	三沢	170 日間	土木工事	L=190m 土工1式 路盤工1式	7月
19	平井賀漁港（羅賀地区）環境整備（その2）工事	羅賀	210 日間	土木工事	敷地造成工1式、園路広場整備工1式	7月
20	平井賀漁港（平井賀地区）海岸施設水門災害復旧工事	平井賀	270 日間	土木工事	水門設備、機械室、管理橋1式	7月
21	平井賀漁港（平井賀地区）水門、陸開機械設備災害復旧工事	平井賀	270 日間	機械工事	水門、陸開機械設備1式	7月
22	田野畑村公共施設再生可能エネルギー等導入整備工事	村内18施設	210 日間	電気・機械	太陽光・風力発電街路灯設置	7月
23	島越地区ふれあい公園整備工事	島越	210 日間	土木工事	公園整備1式	7月
24	震災遺構保存整備工事	明戸	210 日間	土木工事	遺構保存整備1式	7月
25	村道明戸北山線道路改良舗装工事	北山崎	240 日間	土木工事	L=870m 土工1式 路盤工1式 舗装工1式	8月
26	村道長嶺線（滝ノ沢の2地区）道路改良舗装工事	滝ノ沢	230 日間	土木工事	L=1,080m 土工1式 路盤工1式 舗装工1式	8月
27	西和野団地道路改良工事	菅窪	150 日間	土木工事	L=180m 土工1式 路盤工1式 舗装工1式	8月
28	島越漁港地区川向線道路改良舗装工事	松前沢	175 日間	土木工事	施工延長L=140m	9月
29	島越漁港地区島越浜岩泉線道路改良舗装工事	島越	205 日間	土木工事	施工延長L=560m	9月
30	平井賀漁港地区羅賀平賀線（平井賀地区）改良舗装工事その1	平井賀	180 日間	土木工事	施工延長L=611m	9月
31	平井賀漁港地区羅賀平賀線（平井賀地区）改良舗装工事その2	平井賀	180 日間	土木工事	施工延長L=417m	9月
32	村道沼袋田代線道路改良舗装工事	田代	180 日間	土木工事	L=330m 土工1式 路盤工1式 舗装工1式	10月
33	平井賀漁港地区羅賀地区土地利用高度化再編整備工事	羅賀	180 日間	土木工事	施工延長L=300m	10月
34	島越漁港地区上村浄化槽整備工事	島越	180 日間	下水道施設	浄化槽1基、土木・電気・機械設備工事1式	10月
35	橋梁長寿命化修繕工事	村内	180 日間	土木工事	橋梁修繕 N=7橋	10月
36	村道長嶺線（池名の1地区）道路改良舗装工事	池名	170 日間	土木工事	L=1030m 土工1式 路盤工1式 舗装工1式	10月
37	村道長嶺線（池名の2地区）道路改良舗装工事	池名	170 日間	土木工事	L=1030m 土工1式 路盤工1式 舗装工1式	10月
38	平井賀漁港地区海鳴台線改良舗装工事	和野	120 日間	土木工事	施工延長L=120m	10月
39	島越漁港地区島越A路線道路改良舗装工事	島越	120 日間	土木工事	施工延長L=185m	12月
40	島越漁港地区島越B路線道路改良舗装工事	島越	120 日間	土木工事	施工延長L=190m	12月
41	島越漁港地区島越D路線道路改良舗装工事	島越	120 日間	土木工事	施工延長L=316m	12月



松家 幹 総務課 主任

普代村出身の27歳です。住民の皆さんと接しながら、村の発展、復興のために全力で頑張ります。



菊池 匠太 教育委員会 主任

宮古市出身の23歳です。初めての社会人生活。分からないこともありますが精いっぱい頑張ります。



熊谷 航大 復興対策課 主任

羅賀出身の20歳です。復興対策を担当します。被災者の1日も早い生活再建のため尽力します。



和山 哲大 総務課 主任

真木沢出身の22歳です。皆さんに必要なとされる職員になるよう滅私奉公の精神で職務に臨みます。



小野寺 祥史 産業振興課 主任

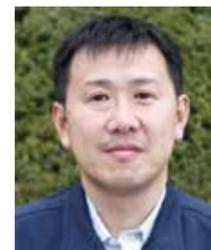
羅賀出身の27歳です。住民目線で地域の復興や被災者のお役に立てるよう頑張ります。

村新採用職員

1日も早い本格復興を目指して職員体制を強化

村は事業の円滑な実施を図るため、4月1日付けで新たに4人の職員と1人の期限付き職員を採用しました。また復興関連の専門業務をサポートしてくれる6人の応援職員が着任しました。1日も早い復興、被災者の生活再建を目指して86人体制で行政を担います。

全国からの応援職員



横嶋 和哉 建設第二課 主任 主査 (青森県藤崎町)



藤崎 貴士 建設第一課 技師 (神奈川県)



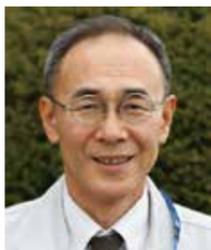
松村 正康 建設第一課 主任 (埼玉県東谷市)



佐藤 正夫 建設第一課 技師 (岩手県)



利根川 祐 保健福祉課 主任 (岩手県)



延藤 隆三 総務課 技師 (岩手県)



広々とした会議室で地域の交流を深めます

4月12日、島越地区の被災者が生活再建している黎明台団地に集会所が完成し、住民が集まってお披露目が開催されました。集会所は約24坪の大会議室や調理室、倉庫などを整備。停電時も照明など一部の電気が利用できるよう、発電機を直接ブレイカーに接続できる施設となっており、防災対策も充実しています。村は、同じ施設を拓洋台団地にも建設中。災害時の避難施設としての役割が期待されています。

黎明台団地集会所が完成



乗客は特産品の塩蔵ワカメと牛乳を受け取り大喜び

三陸鉄道が全線開通一周年 4月6日、東日本大震災で大きな被害を受けた三陸鉄道の全線開通一周年を迎えました。これに先駆け4月4日に島越駅、4月5日に田野畑駅で地元グループが記念列車などを迎え、特産品の塩蔵ワカメとたのはた牛乳を乗客に配布し歓迎の姿をみせました。田野畑駅駅員の中崎美香さん(33)は「通院や買い物に使う人も増え、震災後の利用客は順調に伸びています。テレビや雑誌を見て来たという観光客も多くいるので、この調子でこれからもたくさんの人に利用して欲しいです」と利用客の増加に期待を込めました。

交通指導員

役職	氏名
隊長	箱石 大典
副隊長	鎌形 静
隊員	佐々木禮二郎 上村 浩司 畠山 沙織

行政区長などを紹介

皆さんと村行政の橋渡しを手伝ってくれる行政区長、民生委員・児童委員、交通指導員などを紹介します。(敬称略)

民生委員・児童委員

地区名	氏名
北山	平坂 百子
机・池名	上村 牧子
明戸	道合 勇一
羅賀	熊谷裕美子
田野畑・板橋	畠山 和子
西和野	泉山 君子
和野	三上 修一
菅窪	畠山サエ子
七滝	熊谷 キミ
猿山	佐藤千代子
大芦	金澤 晶子
真木沢	畠山 幸一
切牛	和山 敏治
浜岩泉	熊谷喜枝子
島越	下村 博光
尾肝要・千丈	向川原 厳
巢合	嘉藤 正義
田代・萩牛	熊谷 勤己
沼袋	金子 すみ
甲地	佐々木あや子
拓洋台団地	畠山 信子
黎明台団地	畠山シノ子

主任児童委員 (民生委員・児童委員を兼ねています)

地区名	氏名
全村	奥地キミ子
全村	前原 静美

行政区長

地区名	氏名
北山	泡淵 正
机	下机 勝則
池名	山根 伸
明戸	菊地 英光
羅賀	畠山 拓雄
田野畑	遠藤 誠治
西和野	畠山 種美
和野	工藤 久男
菅窪	根木地俊機
七滝	畠山 球語
猿山	熊谷 康記
大芦	工藤 正勝
真木沢	畠山 幸一
切牛	佐々木 太
浜岩泉	牧原 勲
島越	下村 博光
板橋	関口 勝男
尾肝要	畠山 弘
巢合	横田 雅明
萩牛	田中 盛茂
田代	熊谷 裕典
沼袋	秋田 秀昭
甲地	箱石 将彦
千丈	畠山 静雄

地域協働隊職員

地区名	担当職員	相談役職員
北山	武田 律子	久保 豊
机	向井 俊一	
池名	平坂 聡	畑山 正明
明戸	小野寺祥史	
羅賀	畠山多加子 熊谷 航大	大上 高広
田野畑	佐藤 和子	
西和野	金子 和也	大上 高広
和野	稲坂 雄太	
菅窪	大澤 健	佐々木 靖
七滝	畠山 淳一	
猿山	佐々木賢司	早野 和彦
大芦	藤森 大輝	
真木沢	晴山美恵子	大上 高広
切牛	佐々木 歩	
浜岩泉	酒井 志織	大上 高広
島越	工藤 真樹 山口 芳美	
板橋	坂本 大	佐々木和也
尾肝要	佐々木和也	
巢合	熊谷 美幸	佐々木和也
萩牛	佐々木 潤	
田代	佐藤 智佳	佐々木和也
沼袋	菊地 正次	
甲地	横山 順一	佐々木和也
千丈	前川 恵美	

田野畑村へようこそ

この春、村に異動してきた小学校と中学校の教職員、広域消防田野畑分署の職員を紹介します。



地域の宝・田野畑っ子を
よろしくお願いします



三田地 安道 事務主査



吉田 慈 養護教諭



近藤 利佳 教諭



畠山 早苗 教諭



佐々木 義明 副校長

田野畑小学校



佐々木 彩 講師



倉本 雅仁 講師



伊藤 清子 養護教諭



吉田 孝泰 教諭



佐々木 英幸 副校長

田野畑中学校

地域の安全・安心のため
防災活動よろしくお願いします



山本 辰志 消防署3係長



三田地 昂好 分署長

宮古消防署 田野畑分署



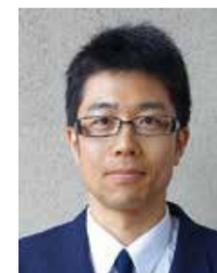
藤澤 翔太 消防士



石垣 裕幸 消防副士長



上山 勝 消防士長



藤田 賢嗣 消防主任



立花 孝広 消防主任

行政相談委員に 佐々木茂さんが就任

田野畑村を担当区域とする行政相談委員に佐々木茂さん(62)が就任しました。任期は平成27年4月1日から29年3月31日までの2年間です。

行政相談委員は、役所などが行う仕事について、意見や苦情を受け付け、助言をしたり関係機関に通知したりするなど、皆さんの声を行政運営の改善に役立てる仕事を無報酬で行っています。

これらに関する聞いてみたいこと、困っていることなどがあるときは、佐々木相談員(☎32-2728)に気軽に相談してください。相談は無料で、秘密は固く守られます。



佐々木 茂さん



交差点での安全な自転車の乗り降りについて熱心に学ぶ似内心さん

小学生が交通安全のルール学ぶ

4月17日、田野畑小学校（大芦教子校長、児童160人）グラウンドで交通安全教室が開催されました。

5、6年生は自転車の安全走行と整備点検のポイントについて、田野畑駐在所の成田広一所長から学びました。模擬横断歩道を使った実技では、左右を確認し、安全走行を心掛けていました。

似内心さん（6年生）は「村内は大型トラックが増えているので、事故に注意して自転車に乗りたいです」と語りました。

三陸沿岸道路の工事業者が清掃

三陸沿岸道路の施工業者で組織する尾肝要普代道路安全衛生連絡協議会では、4月9日、平波沢の交差点付近と田野畑駅から明戸まで約2Kmの清掃活動を行いました。

参加した青木あすなる建設(株)柏木平トンネル作業所長の岡公平さんは「トラックのスタッドレスタイヤの溝に挟まった小石などが散乱し、飛び石の危険性があるので清掃しました。運転手も注意して走りますが、今後も定期的に清掃を続け事故防止に努めますのでご理解をお願いします」と語りました。



約20人の参加者が竹箒とスコップを手に清掃活動に汗を流しました

羅賀荘に車用充電スタンド設置

4月10日、ホテル羅賀荘に電気自動車(EV車)・プラグインハイブリット車(PHV車)用充電スタンド2台が設置されました。

EV車は電気とバッテリーで動く車、PHV車はEV車とハイブリット車(ガソリンエンジンとモーターで動く車)の長所を併せ持った車で、どちらも遠距離走行が可能です。

三浦力支配人は「急速に増えているEV車などを所有するお客様が安心して当ホテルを利用できる体勢が整ったので広くPRしていきます」と語りました。



ガソリンを給油するように、充電スタンドで車に電気を給電し充電します

海づくり少年団ワカメ加工体験

羅賀海づくり少年団育成会(前原拓会長)が4月19日、平井賀漁港でワカメの茎切りとボイル加工作業体験会を行いました。

体験会には、羅賀地区の小中学生など約25人が参加。ワカメの葉のない茎の部分を切り落とし、釜でワカメを煮て冷やすところまで体験、見学しました。

体験した前原思生さん(6年生)は「普段食べているワカメが加工される現場を見られてワカメが身近に感じられました。とても楽しかったです」と笑顔を見せました。



湯通したワカメが鮮やかな緑色に変わるのを間近で体験しました



新たに行政区長に就任した16人を含む31人の自治協議会長などが出席しました

行政区長などに主要施策を説明

村は、4月22日、自治協議会長・自治会長・行政区長合同会議をホテル羅賀荘で開催し、今年度の主要施策などについて、説明を行いました。

会議に先立ち石原弘村長は「人口減少問題はコミュニティをどのように再生するかには尽きます。今までの成功事例は通用しません。新しいアイデアと古き良き時代の良いものに光を当て活用していきたい」と語り、6次産業化、インターネット環境の整備、道の駅構想の推進を誓いました。

自然観察指導員が研修会を開催

北山崎の自然を守る会(平坂忠三会長)では、4月19日、自然観察指導員ネットワーク岩手(山下裕一代表)を招いて、北山地区の自然環境や遊歩道を見て回る研修会を開催しました。

観察会ではモクレン科の「こぶし」は新芽より先に花がたくさん咲くことから「イトザクラ」とも呼ばれることなど植物の知識を深めました。また村有林を見学し、地域に自生している植物や樹木の植生を守ることの重要性を全員で確認し合いました。



北山崎の自然遊歩道は管理が行き届いていると絶賛されました

お知らせ

知 農振除外の申し出を受付中

東日本大震災の被害を受けたことなどにより新しく住宅を建築しようとする人で、やむを得ず農地に建築する場合は、農振除外と農地転用許可が必要です。

手続きやその後の住宅建築などをスムーズに進めるため、申し出期限を設けて受け付けています。農地への住宅建築予定がある人は、早めの相談・申し出を心掛けてください。

- ◆受付期限…①5月29日(金)②8月31日(月)③10月30日(金)④平成28年2月29日(月)
- ◆その他…申し出状況により期限を変更する場合があります
- ◆申し出・問い合わせ先…産業振興課 (☎34-2111 内線74)

募 春の星座教室を開催

村教育委員会は「春の星座教室」を開催します。

- ◆日時…5月19日(火)～21日(木) 午後7時～8時
- ◆場所…アズビィ楽習センター
- ◆対象…村民
- ◆参加料…無料
- ◆申し込み・問い合わせ先…村教育委員会(☎34-2226)

知 行政情報を公開しています

村は、行政情報を公開しています。手続き方法など詳しい内容は問い合わせてください。

- ◆平成26年度の公開実施状況
 - ・開示請求件数 0件
 - ・開示決定等件数 0件
 - ・異議申立件数 0件
- ◆問い合わせ先…総務課 (☎34-2111 内線11)

知 福祉バザーにご協力を

村社会福祉協議会では、福祉バザーへの寄付品を募集します。家庭で不用な品物がありましたら寄付の協力をお願いします。

- ◆受付品物…新品又は未使用品の食器・日用雑貨・贈答品など(※大型家具、電化製品、使用した衣類、破損した物、食べ物はお受けできません)
- ◆受付期間…5月29日(金)まで(土日祝日を除く)
- ◆受付方法…①持込の場合…平日午前8時30分～午後5時30分に村社会福祉協議会までお持ちください②引取希望の場合…電話で村社会福祉協議会へ連絡してください
- ◆申し込み・問い合わせ先…村社会福祉協議会(〒028-8407 田野畑村田野畑120-1 ☎33-3025)

募 宅配ボランティア募集

村社会福祉協議会では、ひとり暮らし高齢者などのお宅に昼食のお弁当を届ける宅配ボランティアを募集します。

- ◆募集人数…1人
- ◆担当地区…羅賀地区
- ◆活動日…月1回(第4金曜日)
- ◆活動時間…約2時間程度
- ◆応募要件…運転免許をお持ちでご自分の車を運転できる方(任意保険に加入していること)
- ◆その他…ボランティア活動保険に加入(保険料は当会で負担)します。ガソリン代相当の謝礼を支給いたします
- ◆申し込み・問い合わせ先…村社会福祉協議会(☎33-3025)

募 ノルディックウォーキングを開催

村スポーツクラブは「ノルディックウォーキング・田野畑村新緑ツアー」を開催します。

- ノルディックウォーキングとは、スキーのストックのような専用のポールを使用して歩くスポーツで、通常の散歩より運動量が30～40%アップし、体脂肪を減少させることができます。
- ◆日時…5月28日(木)午前10時～正午
- ◆場所…アズビィ体育館～思惟大橋
- ◆参加料…300円
- ◆講師…村スポーツクラブ
- ◆持ち物…飲料、タオル、運動のできる服装
- ◆申込期限…5月21日(木)※先着8人まで
- ◆申し込み・問い合わせ先…村教育委員会(☎34-2226)

知 交通事故相談は専門相談員に

県民生活センターでは、専門の相談員が、自賠責保険の請求や賠償額の計算、示談の進め方など、交通事故に関する相談に応じています。

- ◆日時…一般相談は月～金曜日の午前9時～午後5時30分まで。弁護士相談(要予約)は水曜日の午後1時～3時まで
- ◆会場…県立県民生活センター
- ◆予約・問い合わせ先…県民生活センター(☎019-624-2244)

福祉のしごと定期相談会開催

- ◆日時…毎週火曜日午後1時～3時
- ◆会場…ジョブカフェ宮古・キャトル5階
- ◆問い合わせ先…県福祉人材センター館洞(☎080-8201-0199)

募 参加者などを募集中

知 いろいろなお知らせ

募 沿岸での起業希望者を募集

岩手県沿岸12市町村に拠点を置いて起業したい個人・グループを対象に起業助成金の説明会を行います。

- ◆日時・会場
 - ①5月8日(金)午後6時～8時・久慈地区県合同庁舎6階大会議室
 - ②5月15日(金)午後6時～8時・宮古地区県合同庁舎3階大会議室
- ◆事業名…岩手県さんりく未来産業起業促進事業
- ◆補助率…補助対象経費の6分の5以内
- ◆補助金額…上限200万円
- ◆申込締切…1次：7月3日(金) 2次：8月21日(金)
- ◆申し込み・問い合わせ…(一社)さんりく未来推進センター(☎019-601-2468・FAX019-601-2470・メールsanriku.mirai@gmail.com)

募 絵画教室の参加者募集

村教育委員会は「アズビィ絵画教室(水彩画)」を開催します。誕生花、絵手紙、スケッチなどをテーマに全8回。ぜひ、この機会に一生の趣味に出会ってみませんか。

- ◆日時…第1回は5月20日(木) 午後1時30分～3時30分。第2回以降の日程は参加希望者へお知らせします
- ◆場所…アズビィ楽習センター
- ◆対象…村民10人程度
- ◆参加料…無料
- ◆応募期限…5月8日(金)
- ◆申し込み・問い合わせ先…村教育委員会(☎34-2226)

知 森林伐採や開発の際は届出を

森林を伐採、開発する際は、事前に届出や許可申請などの各種手続きが必要となります。

- 手続きを怠った場合、罰則を受けることとなりますので、森林の伐採・開発の計画がありましたら、産業振興課または沿岸広域地方振興局宮古農林振興センター林務室へ相談して下さい。
- ◆問い合わせ先
 - 保安林以外の立木伐採…産業振興課(☎34-2111 内線74)
 - 保安林での立木伐採など…宮古農林振興センター林務室(☎0193-64-2215)

知 発達障がい学習会の開催

宮古圏域障がい者福祉推進ネットでは「発達障がい学習会」を開催します。

- 参加を希望する人は事前に申し込んでください。
- ◆日時…5月16日(土)午後2時～4時
- ◆場所…宮古地区合同庁舎3階大会議室
- ◆内容…「発達障がいのある方々を応援するために」をテーマにした講演ほか
- ◆申込期限…5月13日(水)
- ◆申し込み・問い合わせ先…宮古圏域障がい者福祉推進ネット(☎0193-64-7878)

多重債務相談窓口
東北財務局盛岡財務事務所では多重債務でお悩みの人の相談に応じています。
◆専用電話 019-622-1637
受付は月～金の8:30～16:30

人口と世帯		火災	
4月1日現在()は前月比		(3月21日～4月20日)	
人口	3,667人(-1)	火災の【今月】	0件
男	1,826人(+1)	発件数【今年】	1件
女	1,841人(-2)	無火災の連続記録	(4月20日現在) 55日
世帯	1,439世帯(±0)		

知 防火管理講習について

防火管理の新規講習および再講習を開催します。

- ◆日時…6月23日(火)午前8時45分～午後5時、24日(水)午前8時45分～正午の両日(受付は両日とも午前8時～8時45分)
- ◆場所…宮古地区広域行政組合消防本部3階体育室
- ◆受講対象者…当該防火対象物で防火管理上必要な業務を適切に遂行することができる管理的または監督的な地位にある人
- ◆定員…100名
- ◆受付期間…5月11日(月)～6月5日(金)(定員に達した場合は締切日前でも受付を終了します)
- ◆受講料(テキスト代)…3,650円(当日講習会場にて販売)
- ◆再講習
 - ◆日時…6月22日(月)午後1時30分～午後4時(受付は午後1時～1時30分)
 - ◆場所…宮古地区広域行政組合消防本部3階体育室
 - ◆受講対象者…特定用途で収容人員が300人以上の防火対象物の防火管理者に選任されている人とまたは選任される予定の人
 - ◆定員…20名
 - ◆受付期間…5月11日(月)～6月5日(金)(定員に達した場合は締切日前でも受付を終了します)
 - ◆受講料(テキスト代)…1,400円(当日講習会場にて販売)
 - ◆申し込み・問い合わせ先…宮古消防署田野畑分署(☎34-2100)

広報クイズ

問題の答えをはがきを書いて、役場政策推進課（5月20日まで）にお送りください。正解者の中から抽選で1名様にプレゼントが当たります。

- Q1 北山崎第1展望台からカワドガ尻までの階段は何段？
 A) 約718段
 B) 約450段
 C) 約736段
- Q2 小学校新1年生は何人？
 A) 35人
 B) 18人
 C) 26人

■前号(4月号)の正解
 Q1→B、Q2→A

■先月当選者
 応募件数2件、全員正解でした。厳正なる抽選の結果、上山明美さんが当選。プレゼントはかわいい文房具など3点セット。みなさん、ぜひ感想を添えてご応募ください。

おめでた おくやみ

[平成27年3月届け出分]
(一部敬称略)

●健やかに ～誕生～
 北川 楓花(ふうか)ちゃん
 和正・沙保里 菅 菺

♥末永く ～結婚～
 佐々木 歩 切 牛
 畠山 絵里菜 西和野

■安らかに ～お悔やみ～
 石原 ミヨ(89) 島越
 熊谷 守司(83) 七滝
 下机 サワノ(94) 机

※この欄に掲載してほしくない人は、届け出のとき、戸籍係の窓口に申し出て下さい

「田野畑むらづくり基金」への寄付状況 (4月20日現在)

寄付金総額	3688万9760円 626件(村内122件、県内157件、県外347件)
取り崩し額	615万7000円
基金残額 (運用益を含む)	3078万3775円

「田野畑むらづくり基金」の申し込み・問い合わせは、村ホームページをご覧ください。総務課(☎34-2111内線15)までご連絡ください。

役立ちカレンダー

期間：5月8日(金)～24日(日)

月日	行事	場所	時間	問い合わせ先
5月8日(金)	アズビ健康スポーツ教室「フットサル教室」	アズビ体育館(毎週金曜日)	19:00～21:00	教育委員会
11日(月)	春の交通安全キャンペーン	道の駅たのはた	15:00～16:00	総務課
	アズビ健康スポーツ教室「卓球・ソフトバレー教室」	アズビ体育館(毎週月曜日)	20:00～21:00	教育委員会
13日(水)	アズビ健康スポーツ教室「バドミントン教室」	アズビ体育館(毎週水曜日)	20:00～21:00	教育委員会
19日(火)	春の星座教室	アズビ楽習センター(～21日まで)	19:00～20:00	教育委員会
20日(水)	アズビ絵画教室(水彩画)	アズビ楽習センター	13:30～15:30	教育委員会
	乳児健診	健診センター	12:30～15:30	保健福祉課(☎33-3102内線54)
21日(木)	巡回狂犬病注射	詳しい巡回日程は本紙11ページを確認してください		生活環境課(内線22)
24日(日)	村消防団大演習	田野畑小学校 他	8:00～11:45	消防田野畑分署(☎34-2100)

役場☎34-2111 / 教育委員会☎34-2226 / 医科診療所☎33-3101 / 歯科診療所☎33-3100 / 保健福祉課☎33-3102



春休み最終日。平井賀川で遊ぶ少年たち

はまなす号運休のお知らせ

都合により、5月も「はまなす号」の巡回はお休みします。ご迷惑をおかけして申し訳ありません。巡回再開までしばらくおまちください。

◆問い合わせ先…教育委員会(☎34-2226)

はまなす号運休のお知らせ

◆はまなす号運休のお知らせ

◆問い合わせ先…教育委員会(☎34-2226)

編集ごぼれ話

いぜん少しの間、北山地区に住んでいたことがあり、その時に何度も歩いた北山崎の自然遊歩道を振り返ってみました。その後ののんびり、ゆったり、その後のことは考えず、自然の中を歩き、疲れたら海を眺める…。1人で歩けば何時間も誰にも会わない。そんな贅沢な時間が過ごせる遊歩道はそうありません。しかも日本屈指の絶景・北山崎。そんな遊歩道が自分の住んでる村にあるなんて最高じゃってことで、ぜひ皆さんにも歩いてもらいたいです。なお、記事の中のカナナ地名について、ちよつと違うな…と思われた人もあると思います。平成7年に漁協指導により制作された海岸地名図などを参考に作成しましたので、ご了承ください。(健)

18人の新しい友達が元気に入園

4月10日、たのはた児童館(中里民子館長、園児44人)の入園式が行われ、新入園児18人が緊張した面持ちで式に臨みました。保護者代表として三浦太知さん(35)＝島越＝は「初めての集団生活に期待と緊張でいっぱいだと思いますが、子どもたちには、たくさんの挑戦、失敗、発見をしてほしいと思います」と子どもたちの健やかな成長を期待していました。



元気に返事をする早野春愼くん(左から5番目)



お母さんに抱っこされながらの入園となりました

お母さんに抱かれて元気に入園

若桐保育園(鈴木康子園長、園児46人)の入園式が4月4日に行われました。今年3歳児未満14人を含む17人の新入園児が入園。多くの園児が保護者に抱かれながらの入園式となりました。鈴木園長は「子どもたちに寄り添い、ご家族と一緒に成長を喜び、安全に留意して見守っていきます」とあいさつしました。

教室は笑顔が満開35人が1年生

田野畑小学校(大芦教子校長、児童160人)の入学式が4月8日、同校体育館で行われました。在校生や保護者から温かい手拍子で迎えられた35人の新入生は、担任に名前を呼ばれると元気よく返事をして小学生の仲間入りをしました。1年生から6年生までで、唯一30人を超える児童数の新1年生。教室は児童と保護者の笑顔で満杯になりました。



緊張した面持ちで先生のお話を聞く新1年生



先輩から「毎日家庭学習に取り組み夢を実現しよう」と激励

真新しい制服で中学校生活始動

田野畑中学校(関向正俊校長、生徒95人)の入学式が4月7日、同校体育館で行われ新入生26人が真新しい制服に身を包み、中学校生活をスタートさせました。関向校長はあいさつで「中学校は夢の実現のため基礎となる力を蓄えるところ。夢に向かって一生懸命努力する時に力が溜まります。自分の夢を定め行動し、努力しましょう」と激励しました。

平成27年度当初予算を可決

一般会計予算総額121億8千万円

前年度当初予算より12・9%の減に

平成27年度予算などを審議する第3回定例村議会は平成27年3月5日から13日（6日から8日は休会）に開催され、26年度一般会計補正予算を含む41議案を可決し、追加で人権擁護委員の諮問1件も同意されました。

9日の一般質問には中村勝明議員が登壇し、当面する村政の問題について質問しました。27年度当初予算など関連議案は予算特別委員会（委員長・工藤求議員、副委員長・佐々木芳利議員）に付託して審議され、本会議で可決しました。なお、予算規模等については広報4月号をご覧ください。

※村議会だよりは広報編集委員会（委員長中村勝明議員）で編集したものです。



工藤 求 予算特別委員会委員長



佐々木 芳利 予算特別委員会副委員長

議決した主な議案等

- 村道明戸北山線道路改良舗装工事の変更請負契約の締結に
関し議決を求めることについて
・工事請負契約を630万2880円増額し総額を859万45320円とするもの。
- 受注者 佐藤建設(株)
- 村道長嶺線（小松山工区）道路改良工事の変更請負契約の締結に
関し議決を求めることについて
・工事請負契約を927万3960円増額し総額を1億302万3960円とするもの。
- 受注者 熊谷建設(株)
- 明戸川サケ遡上阻害対策（導流

- 提）整備工事の変更請負契約の締結に
関し議決を求めることについて
・工事請負契約を221万5080円増額し総額を508万15080円とするもの。
- 受注者 大崎建設(株)
- 鳥越駅前広場整備事業（その2）
工事の変更請負契約の締結に
関し議決を求めることについて
・工事請負契約を78万63480円減額し総額を1億452万2440円とするもの。
- 受注者 佐藤建設(株)
- 平井賀漁港地区漁業集落道整備
村道平井賀港線落石対策工事の変更
請負契約の締結に
関し議決を
求めることについて
・工事請負契約金額934万2万円
- 受注者 佐藤建設(株)
- 平井賀漁港地区漁業集落道整備
海鳴台線（橋梁下部工その2）工
事の変更請負契約の締結に
関し議
決を求めることについて
・工事請負契約金額5670万円

- 受注者 熊谷建設(株)
- 田野畑村特別職報酬等審議会
例の一部を改正する条例
・地方教育行政の組織及び運営に
関する法律の一部改正に伴い教育
長を特別職に加えるもの。
- 移転団地集会所の設置及び管理
に関する条例
・年度内に完成する「黎明台集会所」
の設置及び管理に関する条例
を制定するもの。
- 平成26年度田野畑村一般会計補
正予算（第14号）
・46億8408万8千円を減額し
総額を117億3898万4千円
とするもの。
- 平成26年度田野畑村国民健康保
険特別会計補正予算（第6号）
・1669万8千円を減額し総額
を5億9849万2千円とするも
の。
- 平成26年度田野畑村簡易水道特
別会計補正予算（第6号）
・3億6836万8千円を減額し
総額を9億168万4千円とする

- もの。
- 平成26年度田野畑村集落排水特
別会計補正予算（第8号）
・3億4350万7千円を減額し
総額を2億8124万5千円とす
るもの。
- 平成26年度田野畑村介護保険特
別会計補正予算（第5号）
・事業勘定34万8千円を追加し総
額を5億1746万8千円とする
もの。
- サービス勘定43万円を減額し総
額を236万5千円とするもの。
- 平成26年度田野畑村後期高齢者
医療特別会計補正予算（第2号）
・20万円を追加し総額を3529万
6千円とするもの。
- 田野畑村堆肥処理施設の指定管
理者の指定に
関し議決を
求めるこ
とについて
・管理者に（一社）田野畑村産業開
発公社を指定するもの。
- 田野畑村製氷貯氷施設の指定管
理者の指定に
関し議決を
求めるこ
とについて
・管理者に田野畑村漁業協同組合
を指定するもの。
- 机浜番屋群施設の指定管理者の
指定に
関し議決を
求めるこ
とにつ
いて
・管理者にNPO法人体験村・たの
はたネットワークを指定するもの。
- 田野畑村高齢者グループホーム、

- 田野畑村デイサービスセンター及
び田野畑村訪問介護ステーション
の指定管理者の指定に
関し議決を
求めるこ
とにつ
いて
・管理者に（社福）寿生会を指定す
るもの。
- 田野畑村観光船発着施設及び田
野畑村観光交流物産施設の指定管
理者の指定に
関し議決を
求めるこ
とにつ
いて
・管理者に（株）陸中たのはたを指定
するもの。
- 田野畑村村税条例の一部を改正
する条例
・東日本大震災に係る固定資産税
の減免等の特例が終了することに
伴い所要の改正をするもの。
- 田野畑村介護保険条例の一部を
改正する
条例
・介護保険事業計画の見直しに伴
う保険料率の改定等を行うため所
要の改正をするもの。
- 田野畑村立保育園設置及び管理
運営に関する条例の一部を改正す
る条例
・子ども・子育て支援法の施行に
伴い所要の改正をするもの。
- 田野畑村営住宅条例
・公営住宅法の規定による住宅の
設置及び管理について必要な事項
を定めるため制定するもの。
- 田野畑村定住促進住宅条例
・定住促進住宅の設置及び管理に

- ついて必要な事項を定めるため制
定するもの。
- 明戸キャンプ場の設置及び管理
に関する条例
・明戸キャンプ場の設置及び管理
について必要な事項を定めるため
制定するもの。
- 【諮問】
●人権擁護委員候補の推薦に
関し
意見を
求めるこ
とにつ
いて
・畠山とし子委員が平成27年6月
30日をもって任期満了となること
から、同氏を適任と認め人権擁護
委員候補者として推薦しようとし
るもの。

一般質問



中村 勝明 議員

【質問】田野畑村政策提言諮問会
議の協議の中で「人口減少対策」
が一つの大きなテーマだと私は受
け止めている。諮問会議の提言内
容を示されたい。

【村長】今年度の諮問会議は「人
口減少対策」を審議テーマとして

昨年8月の有識者委員検討会を経
て、11月と本年1月の2回にわた
り開催。その概要は、人口減少の
自然的要因と社会的要因の分析を
丁寧に行い、人口減少がもたらす
課題を各地区単位で共有し議論す
る機会を設けること、現在住んで
いる村民を大事にしていくことが
人口減少対策の基本になるとのこ
と。また具体的な施策については
大別すると5項目で、1点目が地
域資源の再開発による6次産業化
の推進、2点目が結婚・出産・子
育てへの支援、3点目が村を生活
拠点としてもらうための条件整備
4点目がU・I・Jターンの受け
入れ体制の整備、5点目が交流人
口の増大を図ること。現在、諮問
会議の委員長である岩手県立大学
の齊藤副学長が中心となつて、提
言内容の取りまとめ作業中であり、
答申を踏まえた対応については、
補正予算等に反映して参りたい。

【質問】住宅再建に対し生活再建
支援金の引き上げを強く要請すべ
きと考えるがどうか。また村独自
の支援金の増額をどのように検討
しているか。仮設住宅団地、災害
公営住宅団地に引き続き支援員の
配置が必要だが村の考えはどうか。

【村長】被災者の住宅再建に対す
る生活再建支援金の引き上げにつ
いては、各重要望活動の中で国に

支援額の増額と地方財政支援措置

による支援の拡大を強く要望

している。また、村の住宅

再建単独支援についてはこ

れまでも説明してきたと

おり、東日本大震災津波復興

基金市町村交付金(住宅再建分)

を活用して実施している。2月末

日現在、住宅の自力再建予定者

110人に対し再建済みの方は70

人となっている状況である。従っ

て、新規住宅債務利子相当額補助

などに対して今後どの程度の額の

申請があるか引き続き状況を見な

がら検討して参りたい。次に、現

在仮設住宅団地集会所に配置して

いる被災者の相談支援員について

は、高校仮設住宅団地、中学校仮

設住宅団地とも入居者が減少して

おり、次年度は配置しない。な

お、住宅再建に伴うコミュニティ

の再生等への支援については、社

会福祉協議会の生活支援相談員や

地域教育コーディネーターなどに

よる支援を継続するとともに、新

しい生活環境における暮らしの不

安、心の問題などがあり、新たな

コミュニティの再生としてのソフ

トの震災対策を柔軟かつ的確に対

応して参りたい。

【質問】国は介護サービス事業者

に対する介護報酬の引き下げを決

定した。これにより、介護サービ

を明らかにされたい。

【村長】国の制度設計においては、

当該施設整備の事業主体は漁業協

同組合及び漁業者の共同によるこ

とが基本となるが、諸般の事情に

より執行がかなわず放置すると地

域産業の維持は勿論、漁業者の生

業の創生や漁業者が先に進めない

などさまざまな支障を来すことか

ら、復興庁に対して、村が事業主

体になり得るか等について協議を

重ねてきたところ、先月、復興庁

から事業要望を承諾する旨の通知

を受けたところである。このこと

から、当該施設は事業実施者への

補助により執行するのではなく、

村が事業主体となって「復興交付

金事業」により執行するものであ

る。今後、当該施設整備の実施工

程としては、両高台団地の建設地

の地盤調査、実施設計等を行い建

築工事に着手することから、現時

点の完成時期は12月を予定してい

る。

【質問】施政方針演述の中で「社

会資本整備」の項で述べられると

考えていた黎明台団地等への店舗

(事業所を含む)の希望があった

場合の対応策を伺いたい。

【村長】これまでの議会でもお答

えしてきたとおり、現在のところ

具体的な出店を検討されている方

スの後退等が懸念されている。村

として支援していく姿勢が必要と

考えるが見解はどうか。

【村長】平成27年度の介護報酬改

定は、平成37年に向けて、医療・

介護・予防・住まい・生活支援が

包括的に確保される「地域包括ケ

アシステム」の構築を実現してい

くため、平成26年度制度改正の趣

旨を踏まえ中重度の要介護者や認

知症高齢者への対応の更なる強化

介護人材確保対策の推進、サービ

ス評価の適正化と効率的なサービ

ス提供体制の構築といった基本的

な考え方にに基づき賃金・物価の状

況、介護事業者の経営状況等を踏

まえた介護報酬の改定率は、全体

でマイナス2・27%となっており、

介護事業者の経営を直撃するもの

と認識している。今後、村として

制度が円滑に機能するように関係

機関・事業者との情報共有に努め

対応できるものについては検討し

て参りたい。その基本にあること

は、地域包括ケアにおける予防活

動を含めた保健・医療・福祉の連

携をもとに対応していくべきと考

えている。

【質問】教育委員会制度が大きく

改正され、新年度から施行される。

この改正により首長の教育行政へ

の関与と新教育長の権限を強める

内容であり、教育委員会を弱体化

た、店舗整備については、これま

で復興庁に対し事業者の出店を後

押しする支援策として助成制度の

創設を随時要望してきた。今後

においても機会をとらえ、継続して

要望して参りたい。なお、出店希

望等の具体的な情報を得られた際

には業種など総合的に勘案して、村

としての対応策について検討して

参りたい。

【質問】黎明台、拓洋台両団地に

対し、「交通弱者」対策が必要と

の意見・要望が強まっている。村

の見解を明示されたい。

【村長】まずは、現在運行してい

る総合バスや予約運行「くるもん

号」の利用方法等について、再度

チラシ等による周知を図って参り

たい。また、今後、聞き取り調査

などを実施し、その課題の抽出と

併せて可能な対処方法について検

討して参りたい。

【質問】放課後児童クラブは新年

度アズビィホールを継続利用であ

る。恒久的な施設の建築年次をど

う考えているか。また、利用料を

どう検討しているか。

【村長】新年度の利用者を募集し

た結果20人の申し込みであったこ

とから、新年度もアズビィホール

会議室を利用することとした。施

政方針でも述べたとおり、平成28

させる懸念がある。首長の権限強

化により教育行政に対する影響に

変化があるか否か伺いたい。子供

たちへの影響はどうなるか。

【教育長】本村では、従来より村

長と教育委員会は連携をとり教育

行政を進めてきている。この度の

教育委員会の制度の改革は、教育

の政治的中立性、継続性・安定性

を確保しつつ地方教育行政におけ

る責任を明確にし、危機管理体制

の迅速な構築、首長との連携の強

化を図るとともに、地方に対する

国の関与の見直しを図ったものと

受け止めている。新たな教育委員

会制度においても、教育委員会は

引き続き現行の教育に関する合議

制の執行機関であり、職務権限に

ついての変更がなく教科書採択や

人事、教育課程の編成も専権事項

となっている。また、新たに設置

される総合教育会議により、村長

と教育委員会の意思疎通の円滑化

と相互連携の推進が図られ、村民

の意見を反映した教育行政になる

ものと理解している。なお、総合

教育会議で村長と協議・調整は行

うが、最終的な執行権限は教育委

員会に留保されている。「子供た

ちへの影響はどうなるか」ですが、

総合教育会議等により子どもたち

の教育環境について、より理解が

深まり、本村の教育がより向上・

手できるように取り進めて参りた

い。また、利用料については現行

のと通りの予定である。

討論



菊地大 議員

予算特別委員会で審議した平成27年度予算等について、菊地大議員による賛成討論がありました。

【賛成】予算総額は一般会計で

121億8千万円、特別会計を含

め147億円という東日本大震災

後4年目の大型予算となった。そ

の中で震災関連事業35事業、復興

交付金事業16事業と依然として復

興に力を注ぐ事業内容となってお

り、この中身は当局の震災からの

早期復興を目指す予算編成と感じ

た。そういった中、どうしても職

員不足の中身を感じてしまう事業

が見受けられる。本来その事業は

どうあるべきか、原理原則を追求

し行っていたべきか、と感じた。

そのためにはまず職員が一つにな

りそのことに向き合う、村長の所

信表明演述での「村職員一丸」と

発展していくものと考えている。

【質問】かつて田野畑村は「教育

立村」を標榜していたが、今はそ

の言葉が聞かれない。村として、

このことをどう考えているか。

【村長】教育は百年の計で考える

ものである。「教育立村」は一人

一人が生涯を通じて学びという自

己の向上心と旺盛な好奇心や他者

の理解、互いに学ぶという姿勢な

どを永続的に取り組んでいくこ

と、そして根幹にあることは田野

畑村は人を育み・社会に貢献する

人財を輩出していくという誇りを

持ち続けていくことであると理解

している。「地域づくりは人づく

り」の理念のもと、諸活動に取り

組むことも「教育立村」の一つで

あることから、教育によって村を

立つという「村是」は、永く深く

教育的な深化を伴う崇高な理念で

あり、数千年・数億年の形づくら

れた地層のようでもあると考えて

いる。私は村民の付託を得て、村

政を預かる者として、この大切な

村是をもとに「新生たのはた」そ

して地域づくりは人づくりを推し

進めるなど、積土成山の意思を強

くし歩んで参りたい。

【質問】水産用地整備費用を予算

化し、6次化等についても最大限

支援すると述べている。共同利用

としての漁業者倉庫への助成時期

を明らかにされたい。

【村長】国の制度設計においては、

当該施設整備の事業主体は漁業協

同組合及び漁業者の共同によるこ

とが基本となるが、諸般の事情に

より執行がかなわず放置すると地

域産業の維持は勿論、漁業者の生

業の創生や漁業者が先に進めない

などさまざまな支障を来すことか

ら、復興庁に対して、村が事業主

体になり得るか等について協議を

重ねてきたところ、先月、復興庁

から事業要望を承諾する旨の通知

を受けたところである。このこと

から、当該施設は事業実施者への

補助により執行するのではなく、

村が事業主体となって「復興交付

金事業」により執行するものであ

る。今後、当該施設整備の実施工

程としては、両高台団地の建設地

の地盤調査、実施設計等を行い建

築工事に着手することから、現時

点の完成時期は12月を予定してい

る。3件目の内容は「手話言語法制

定を求める意見書の提出につい

て」で提出者は小松山久男議員、

賛成者は中村芳正議員、佐々木芳

利議員です。

4件目の内容は「平成27年度各

種会議、研修会等への議員派遣に

ついて」で提出者は上村繁幸議員、

賛成者は佐々木芳利議員、中村芳

発議案4件可決

最終日の3月13日、追加議案として議員による発議案が4件提出され、可決されました。

1件目の内容は「田野畑村議会委員会条例の一部を改正する条例について」で提出者は小松山久男議員、賛成者は上村繁幸議員、佐々木芳利議員です。

2件目の内容は「被災者生活再建支援制度の拡充を求める意見書の提出について」で提出者は菊地大議員、賛成者は中村勝明議員、工藤求議員です。

3件目の内容は「手話言語法制定を求める意見書の提出について」で提出者は小松山久男議員、賛成者は中村芳正議員、佐々木芳利議員です。

4件目の内容は「平成27年度各種会議、研修会等への議員派遣について」で提出者は上村繁幸議員、賛成者は佐々木芳利議員、中村芳正議員です。

★お仕事は？

家業の酪農業で搾乳、集乳、配達、アルバイトで近所の酪農家さんの手伝いをしています。かなりハードですが、すごくやりがいを感じています。

★今、頑張っていることは？

今は家の仕事で精いっぱいですが、将来は乳製品の加工に挑戦したいのでチーズやヨーグルトなどの勉強をしています。

★休日は何をしていますか？

雑魚釣りをしています。あまり休みはありませんが…(笑)。でも忙しいくらい仕事があることに感謝しています。

★理想の女性のタイプは？

優しい人で思っていることを正直に話してくれる人です。

★最後に一言お願いします！

今、自分にできることを精いっぱいやりたいと思います。よろしくお願い致します。



吉塚 雄志さん(20)＝甲地＝



わが家の アイドル



川畑 真惟ちゃん(2歳3カ月)
勝也さん・史さん＝羅賀＝

お母さんからのひとこと

近所の大宮神社までお散歩することが大好きな真惟。

3姉妹の末っ子で、いつもお姉ちゃんたちのまねをしています(笑)。

元気にたくましく、みんなから愛される人に育ってね。

『すばらしい仕事をするには、自分のやっていることを好きにならなくてはいけない。まだそれを見つけていないのなら、探すのをやめてはいけません。安住してはいけません。心の問題のすべてがそうであるように、答えを見つけたときには自然とわかるはずだ。』アップル社創始者のスティーブ・ジョブズの言葉ですが、新年度の始まりの職員への訓示(プレゼンテーション形式)で引用・紹介した。その本質にあるものは何か? 「他人事を我が事にする想像力」「利他の精神」がなければ、地域社会は成熟へ向かうことはありません。明治生まれの方が言っていたことですが、時代を創造するということは、次代を担う者たちを擁護し、育てることである。また、その若人たちに次代を託す決断と勇気がなければならぬ。それが先に生まれた者の最大の役目である。

先般、小・中学校の卒業式や入学式における児童・生徒たちの威風堂々たる歌声に、田野畑村の未来に広がりを感じたのは私だけではないと信じていた。子供たちのためにも安住してはいけません!



村長石原弘の
村長コラム

8